

# 本願力

横浜別院だより

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院  
 横浜市港南区日野一―十一ハ  
 FAXTEL (〇四五) 八四一―三四三四  
 (〇四五) 八四一―三四二八  
 (<http://www.yokohama-otani.com>)

## 非核非戦

輪番 森田 成美



開かれたお寺づくり事業  
 グリーフケアのつどい (六月二十三日)

横浜別院では毎月九日と二十八日に定例法話会を開いておりますが、先月八月九日の定例法話の日は、長崎の四十回目の原爆忌の日でありました。二〇二二年九月の『本願力』に「八月には忘れてならない『刻』があります。八月六日午前八時十五分と八月九日十一時二分です。広島と長崎に原子爆弾が投下されたその『刻』です。私は長崎で生まれ育ちました。母は被爆者でした」と書いていました。そして、「広島は人類史上初めて原子爆弾が投下された都市である事は確定した事実ですが、長崎が人類史上最後の被爆地である事は確定したことはありません」と書いています。長崎を最後の被爆地にという願いはほぼ毎年長崎の平和祈念式典で市長の平和宣言でなされてきましたが、年々その事が危うくなってきたように見受けられます。

去る八月九日、九州教区長崎教会（長崎教務支所）で非核非戦法要が勤められました。毎年勤められてきたのですが、今年は原爆80年非核非戦法要（八月九日）非核

非戦のつどい（九月七日）として開催されました。九州教区のホームページの「開催について」を見せていただくと、長崎教会にある「非核非戦」の碑の下には、一万体とも二万体制とも推定される原子爆弾で亡くなられた方々の御遺骨が納められているという事です。この御遺骨は、手つかずのまま、風雨にさらされている惨状を目の当たりにされた方々が立ち上がり、拾い集めて収められ、今日まで法要を勤めてこられているという事です。そしてその「開催について」には「戦争という人間が人間を殺害する悲劇。ましてや知性の限りを尽くして一瞬で大量殺戮を成し遂げる核爆弾を造り出し、それを使用したのが人間です。しかしその一方で、その状況を『あわれ』と感じ、命のあまりにぞんざいな扱い方に耐え切れず、自らも原爆の被害にあいながら、御遺骨を拾い集めたのも人間です」とあり、更に「核・戦の問題は、人間にはおおよそ解決ができないような問題にさえ感じられます。しかし、核も戦も人間が起こすことである限り、止めるのも人間の力に依るのではないのでしょうか」とありました。

「開催について」には全文を紹介したいほど、大切な視点が示されていました。主催者に了解をいただいたわけではありませんが、長崎の方々と同じ願いを共にしたいと思いい書かせていただきました。

私には「今」「ここ」を生きている責任があります。

私の責任において「非核非戦」を声にしていききたいと思っています。

— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 —

～どなたもご自由にお参りください～

**秋季彼岸会法要** 午後1時30分より  
9月25日(木)・26日(金)

【法話】佐々木 弘明 氏

(埼玉組西廣寺住職、元東京教区駐在教導)

お彼岸は、浄土に還っていかれた亡き人を  
偲ぶと共に、自分の生活を振り返る大切な時  
です。皆様のご参詣お待ちしております。

**定例法話** 午後1時30分より

9月9日(火)湘南組 宗泉寺 旦保心治氏

9月28日(日)別院 列座 佐竹大樹

10月9日(木)横浜組 西教寺 伊藤大信氏

10月28日(火)別院 列座 家本久和

11月9日(日)横浜組 高明寺 三木 悟氏

11月28日(金)別院 輪番 森田成美

※法話終了後の「座談会」開催しています。

**正信偈の会 (お勤めのお稽古)**

11月18日(火) 午後1時30分～  
2026年2月18日(水) 午後1時30分～  
5月18日(月) 午後1時30分～

内容は、正信偈のお稽古を中心に行ないます。

【講師】家本久和 (横浜別院列座)

《持ち物》念珠、赤本等の勤行本。※勤行本  
をお持ちでない方はこちらで準備します。

事前申し込み不要です。初心者歓迎♪

**横浜別院同朋の会・おみがき会**

10月11日(土) 10時30分～12時

本堂の仏具を磨きます。軽食あり。  
※古くなったタオルをお持ちください。

《2025年度第2回声明儀式研修会》

9月16日(火)14時～16時

【内容】「横浜別院報恩講・習礼」

【参加費】無料 ※寺族対象・申し込み制

【持ち物】間衣・輪袈裟・念珠、『大谷声  
明集(上)』又は『真宗大谷派声明集』等

《開かれたお寺づくり事業》- 仏教編 -  
「第二弾 仏教についてのQ&A」

11月21日(金)13時30分～16時

【講師】市野智行氏 (同朋大学文学部准教授)

【内容】ご門徒を交えての仏教質問コーナー、  
講師のお話など。素朴な疑問に答えます！

【参加費】1,000円 ※当日受付・申込不要

**報恩講** ※詳細は別紙の報恩講案内

10月18日(土) チラシをご覧ください

午後1時 初逮夜・法話・御伝鈔拝読

午後4時 夕べのつどい

<コンサート-ライブイン浄土の真宗>

【演奏者】近藤龍麿氏&天白真央氏

10月19日(日)

午前7時30分 初晨朝

午前10時 初日中・法話・お斎(昼食)

午後1時 結願逮夜・法話・座談会

10月20日(月)

午前7時30分 結願晨朝

午前10時 結願日中・法話・お斎(昼食)

※19日、20日の日中法要の法話の後に  
お斎(昼食)を準備しております。

【法話】近藤 龍麿 氏

(岐阜高山教区第11組廣専寺住職)

**グリーンケアのつどい**

【日時】10月11日(土) 午後2時～

12月13日(土) 午後2時～

2026年2月14日(土) 午後2時～

※参加費・事前申し込みは不要です。

編集後記

毎年十月十八日から二  
十日までの三日間、横浜  
別院の報恩講がお勤まり  
になっておりますが、東  
京教区の報恩講が今年か  
ら日程変更となりました。  
例年は、一月下旬にお勤  
まりになっていましたが、  
十月一日から三日までの  
三日間に変更となりました。  
た。別院同朋の会として、  
毎年教区報恩講に団体参  
拝しておりますが、今年  
は十月三日(金)に計画  
しております。別院から  
真宗会館まで往復バスで  
の移動となりますので、  
参加しやすいかと思いま  
す。参加費は三千円です。  
参加希望者は別院・家本  
までご連絡ください。横  
浜別院の報恩講にもぜひ  
ご参拝下さい。(家本)  
今年の教区報恩講は  
「どうして南無阿弥陀仏  
なのか」を講題に御参集  
の皆さまと共に聞思した  
く存じます。皆様の御参  
拝を心よりお待ち申し上げ  
ております。(東京教  
区報恩講チラシより抜粋)